

事業所名

児童発達支援施設 mikkeーミッケー

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和7年3月27日

法人（事業所）理念		<p>社会福祉法人 高隅福祉会 『すくすく伸びゆく毎日です！』</p> <p>保育所は児童福祉法に基づき、保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であります。大黒保育園における保育は、家庭や地域との連携を大切にして、子どもが健康・安全で情緒の安定した生活ができるようにすることが基本であります。</p> <p>子どもは毎日を生き生きと遊ぶ中で感性を養い、「明日を生きる力」と「豊かな人間性」の基礎を培っていきます。心身の調和的発達は一入ひとりの子どもを温かく受容し、養護と教育が一体化となった保育者の最善の援助によって可能となります。</p>		
支援方針		<p>同じ屋根の下で、多様な子どもたちがそれぞれを思いやり、認め合い、共に刺激しあいながら成長していく環境を作り、その中で子どもの特性に合わせた支援・生活の方法を現場の職員とともに考え、子どもたち一人ひとりが集団生活を楽しく過ごせるように支援していきます。</p> <p>インクルーシブな環境で、多様な子どもたちに“今”必要な支援・療育を、集団の中で実践的に提供していきます。ミッケーは、子どもたちがそれぞれを思いやり、認め合い、共に遊び、刺激しあいながら、成長する環境を大事にしていきます。子どもたちのいいとこ、たくさんミッケー☆</p>		
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり（学校迎えのみ）
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態を把握します。（体調・情緒の状態を職員間で情報共有して支援） 生活の流れの中で、荷物の管理・身だしなみ・食事・排泄など個々に応じて取り組み、生活スキルの定着を目指します。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 園庭遊びや各戸外活動を通して全身を動かす機会、パズルやカードゲーム・机上課題等を通して指先を使う機会を作ります。 各感覚を十分に活用できる遊びを設定します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 興味のあるワークシートや学習を通して、学びを深めていきます。 色・数・時間の理解を深めながら、各活動の中で危険なものに気づけるなど場にあった行動ができるように活動を設定していきます。 		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 様々な活動の中で、たくさんの言葉に触れ「気持ちを伝えたい」「伝わってうれしい」体験ができるように介入します。 言葉の理解を深めながら、相手の表情や想いに気づけるように支援していきます。 相手に伝わりやすい言葉選びができるよう、日々の生活の場面で選択肢を提示していきます。 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ルールのある遊びを通して友達と遊びを共有し楽しむ機会を設定し、よりより関係性が築けるよう環境を作っていきます。 職員介入のもと、自分のできること・苦手なことを受け止め、気持ちや行動の調整ができるように支援していきます。 公共交通機関・施設を利用する中で、マナーや社会のルールに触れる体験を積んでいきます。 		
家族支援	児童発達支援管理責任者や専門スタッフによる個別相談の実施します。必要に応じて事業所参観をする場を設定し、随時不安や困りごとに対しての相談を受け付けます。	移行支援	日々、学校や各関係機関と情報共有をし丁寧に連携していきます。希望する進路先を見据え、本人・保護者等の相談を受け付けます。	
地域支援・地域連携	各関係機関・相談支援事業所との連携や地域の学校・併用事業所との情報共有を行います。	職員の質の向上	園内研修に基づいて計画的に研修を行います。発達に関する基礎知識を深めるため専門性の高い研修を実施、保育士、児童発達支援管理責任者、その他関係機関との連携を強化します。	
主な行事等	川遊び・クッキング・外出（公共の施設・買い物など）等 ☆平日・学校休業日も含め、地域の学童と一緒に活動に参加・同じ環境で過ごします。 各季節に応じた活動・避難訓練			